

跡見学園女子大学 学報



本で初めて開催されたスコットランド・デー(日英親善事業)に合わせて来日した講師を本学・文京キャンパスに招き、イギリス・スコットランドの音楽とダンスを紹介する「ケイリーダンス講習会」を昨年11月に開催しました。毎年スターリング大学での海外研修と同様に英語で実技指導を行い、参加した本学学生・教職員をはじめ、卒業生、跡見高校生、そして地域の方々などが、和やかな雰囲気の中で、楽しくスコットランド文化の一端に触れることができました。本学では、海外研修を充実させることと同様に、学内でも様々な体験が出来る環境を作り出していきたいと考えております。

今号では、教育・研究の成果や学生の学内外での活動についてお伝えします。春の訪れは、この一年を振り返り、そして次のステップを考えさせてくれる良い機会です。それぞれが広い視野をもって、高く目標を掲げてほしいと願っております。

記事内容

- 紫祭を終えて！ ○オープンキャンパスで活躍する学生達！…………… (2)
- 地域で活動！…………… (3)
- 春期海外研修のご紹介 ○平成28年度国際交流事業の概要と今後の展望について…………… (4)
- 学生会情報 ○CLUB NOW ○学食を美味しくするプロジェクト！！…………… (5)
- ゼミ紹介 ○研究室訪問 ○図書館にて高大連携の授業開催…………… (6)
- 就職部 就職課より…………… (7)
- 平成28年度 各種研究助成報告 ○授業の「ベストプラクティス」をめざして(FD研修会 報告)…………… (8)
- 平成28年度 学内講演会等…………… (9)
- 平成28年度心理教育相談所関連事業 ○図書館トピックス ○保護者説明会・後援会大学幹事会報告…………… (10)
- 平成28年度文の京ゆかりの文化人顕彰事業「朗読コンテスト」 ○「小原乃梨子さんの講演会」を企画して！
- 施設紹介 中学生 マルチメディアラボへ ○《ホームページリニューアル》デザインが一新しました！…………… (11)
- 平成29年度 花蔭記念資料館展示スケジュール ○新年度オリエンテーション予定 ○春の行事予定
- 履修申請 ○桜まつり・オープンキャンパスのご案内 ○編集後記…………… (12)

紫祭を終えて!

第49回 紫祭実行委員長 林 祐希

今年度は、例年よりも多くの団体が参加し、「千紫万紅^{せんしばんこう}」というテーマに込めた「一人一人の輝く個性が集まり、一丸となることで、跡見らしい華やかさで注目を集めるような大学祭にしたい」という願いを、日頃の研究成果の発表や展示、ダンスの発表、模擬店などの様々な出し物を通して体現しました。

2日間とも晴天に恵まれ、野外ステージで行われたお笑いライブやカラオケ大会は大いに盛り上がりました。27団体が出展した模擬店では、焼きそばやフランクフルトなど種類が豊富で、ご来場いただいた方々にも「次は何を食べようか」「これ美味しいね!」と語っていただけました。紫祭実行委員が出店したピタパンはお昼過ぎには完売してしまうほど大盛況でした。

後夜祭では毎年恒例の打ち上げ花火は強風のため上げることができませんでしたが、今年度も紫祭を無事に終了することができました。これもひとえに、学長先生をはじめ教職員の皆様、一紫会の皆様、地域の皆様、参加団体のみなさん、そして何より紫祭当日に新座キャンパスにお越しくださいました皆様のおかげです。この場をお借りして皆様に心より御礼申し上げます。

来年は紫祭50回目の節目の年です。お越しいただいた皆様を楽しませられるような紫祭にいたします!今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



オープンキャンパスで活躍する学生達!

平成28年度 オープンキャンパス(キャンパス見学会含む)は、平成28年3月26日の桜まつりから11月27日まで、計14回実施し、受験生2,892人、保護者2,219人が参加しました。オープンキャンパスでは学部紹介&入試の全体説明、専任教員による個別相談、体験授業、学食体験等々、様々な企画を用意しています。その中でも、毎回アンケートの中で高評価を受けているのが、学生スタッフが行うキャンパスツアーや在学生による個別相談です。アンケートの自由記述の中には毎回「キャンパスツアーをして下さった学生さんが、すごく楽しい雰囲気でご案内して下さいました。」とか「学生スタッフの方が明るくて、いろいろな話が聞けました。」などなど学生スタッフに関するうれしいご意見を数多く頂いています。また、「オープンキャンパスでの学生スタッフによる対応はいかがでしたか?」という質問には97%の方が、「大変良かった・良かった」と回答して頂いています。在学生の中にはオープンキャンパスの学生スタッフにあこがれて入学を決めたという方もいるほどです。

今、オープンキャンパスの学生スタッフは、受付、キャンパスツアー、個別相談、国際交流の個別相談など、あらゆる場面で活躍しています。そして、学生スタッフは、オープンキャンパスの来場者に対して、マニュアル通り案内するというのではなく、『自分たちの言葉で、自分たちの大学を紹介する。』ことをモットーに活動しています。跡見学園女子大学が好きでなければできないことです。そのように学生の生の声が聞けるからこそ、オープンキャンパスの来場者のアンケートでも高評価につながっているのかもしれない。そして、なによりも、しっかりと教育している本学の学生の姿を直接見てもらうことが、なによりの宣伝効果となっているのかもしれない。



(オープンキャンパス 学生スタッフ)

今年も3月25日(土)の桜まつりからオープンキャンパスが始まります。来年度も5月のオープンキャンパスより新しい学生スタッフも参加します。在学生のみなさんも跡見の魅力の後輩となるかもしれない受験生に伝えてみたらいかがですか?

「オープンキャンパス 学生スタッフに参加して思うこと」

文学部コミュニケーション文化学科 3年
深澤 ゆな

跡見学園女子大学は暖かい大学です。先生方や職員の方々と距離が近いので、困ったことがあった時に相談しやすいです。就職活動のサポートはとても手厚いです。新座キャンパスは緑がとても多く、文京キャンパスは立地に恵まれています。これらは私自身が学生生活やオープンキャンパスの学生スタッフを通して出会った、跡見学園女子大学の「暖かさ」の一例です。私はオープンキャンパスの学生スタッフとしてこの「暖かさ」を、来場者の方々に伝えていきます。オープンキャンパスの学生スタッフに参加すると来場者の方々に「暖かさ」を伝えることが出来て、自分自身ももっと跡見学園女子大学のことを好きになれます。

地域で活動!

地域に根ざした跡見生の活動をご紹介します。

健康まち歩き

マネジメント学部山下ゼミの学生による今回で3回目となる健康まち歩きが10月29日(土)に開催されました。世代間交流を通じて高齢者の生きがいや健康の向上を図ること、学生の貴重な教養実践の場となることを目的としています。実施にあたっては、5月から文京区、高齢者クラブ連合会会員との綿密な打ち合わせを行いました。事前のプレゼンテーションやプレ大会においては、予定の3コース(湯島天満宮コース、学生気分コース、旧伊勢屋質店コース)を実際に歩いて再度調整・検討を行いました。コースの一つである菊坂の旧伊勢屋質店においては、樋口一葉関連の文学的なエピソードを紹介するにあたり学部を超えて専門分野の教員に学ぶなど事前に熱心に取り組むことで参加した高齢者からもとても好評でした。事前打ち合わせの回数を重ねることで、学生の成長を感じることができました。また、やり遂げることで達成感や自信となったのではないかと思います。(参加者:区内の高齢者31名、学生30名)

高齢者とのお食事会

実施2年目の今年は、日常の食生活に対する意識が低く、このようなイベントにも積極的に参加することが少ないシニア男性を対象にお食事会を開催しました。厚生労働省の調査では、65才以上の約6人に一人が低栄養傾向にあり、高齢者の食生活は栄養不足になりやすいと言われています。食事を一人で食べる頻度は加齢とともに増加し、高齢者の4人に一人が孤食の状態にある中、孤食の高齢者は鬱になりやすく、特に男性がその可能性が高いとの報告もあります。このような加齢による心身機能の低下を抑制するには、豊富な交流を持つことが必要とされています。そこで、石渡ゼミ(生活環境マネジメント学科)の学生が高齢者向けの共食会を実施しました。12月7日(水)は全3回の食事会の最終日でした。当初はぎこちなかった参加者もすっかり打ちとけ、笑顔で料理を楽しんでいたことがとても印象的でした。

学生からは、「皆さんがどんどん積極的になってくれて嬉しかった」と手ごたえのある感想が寄せられました。(参加者:区内高齢者11名、学生15名)



長野原町と小石川マルシェ

平成28年4月に相互協力に関する包括協定を締結した長野原町は、高原野菜の栽培や酪農などが主産業であり、地域の活性化やそれに携わる将来を担う人材を育成することが急務となっています。締結後は、インターンシップにおけるイベントの実施協力や地域の子供たちの教育の支援など地域活性の支援となる様々な取り組みを予定しています。また、本学園北軽井沢研修所に設置された「長野原学研究所」とも「学術研究」を切り口として双方の取り組みを進めていきます。その長野原町から小石川マルシェ(文京区小石川で10月16日(日)に開催)で活用してほしいとの趣旨で、100キロものジャガイモの提供がありました。当日は、コミュニティデザイン学科の教員の指導の下、学科のボランティア学生(参加者:学生6名)が販売を行いました。とれたてのジャガイモは2時間もたらずに完売しました。その収益金の一部を長野原町と文京区社会福祉協議会へ寄附をしました。(参加者:学生6名)

平成29年新春、1月7日(土) 菊坂跡見塾を舞台に 「第1回菊坂かるた会」が開催されました。

主催は跡見学園女子大学図書館で、跡見学園中学高等学校かるた部員8名、女子大学図書館ボランティアかるた部会3名が参加。他に一般から3名が競技に参加して行われました。文京区民ほか8名も見学を訪れ、賑やかに実施されました。

当日はトーナメント戦の4回戦制で行われ、決勝は跡見学園高等学校1年かるた部部长内田光玲さんと神奈川県の高校3年生近岡美春さんの高校生対決となり、接戦の末、近岡さんが優勝しました。

当日は、一般社団法人全日本かるた協会から3名の方々にお越しいただき、模範試合をご披露いただきました。また読手として、本学文学部小坂橋靖夫教授も参加されました。

跡見学園女子大学図書館の百人一首コレクションは、日本有数の規模と種類で知られています。所蔵資料を競技かるたという形で学生に親んでもらおうと平成26年度に図書館ボランティアかるた部会が結成されましたが、それ以前の平成25年度から4か年にわたってかるた会を毎年開催してまいりました。初めての菊坂跡見塾開催で、地域連携に寄与するとともに、高大連携にも役立てようという企画したものです。



国際交流課

春期海外研修のご紹介

🇬🇧 国立スターリング大学 (イギリス) 🇬🇧

本学では、イギリス・スコットランドにある国立スターリング大学での語学研修(夏期4週間・春期6週間)と、ロンドンでの2泊3日の研修を組み合わせたプログラムを実施しています。本年度の春期研修は2017年2月12日～3月28日にかけて実施中で、12名の学生が参加しています。

スターリング大学は、英語を母国語としない外国人への英語教育に定評のある大学です。この研修では、それぞれの学生が自分のレベルに合ったクラスで学び、さらにスコットランドの歴史や文化に触れられる多くの課外活動に参加することで多角的に英語を学ぶことが出来ます。また、春期研修では、通常の英語の授業や課外活動に加え、「JAPAN WEEK」というイベントに参加し、地域の方々に英語で折り紙や書道などの日本文化を紹介する活動が行えるほか、現地の方が日本語を学ぶクラスで学習のお手伝いをするなど、夏期研修では体験できない活動も多く用意されており、毎年参加学生の満足度の高い研修となっています。



研修の様子

🇺🇸 ローワーコロンビアカレッジ (アメリカ) 🇺🇸

この研修は、跡見学園女子大学、ワシントン州ロングビュー市姉妹都市委員会、ローワーコロンビアカレッジの三者と、今年から新たにワシントン州・日米協会の協力を得て実施しています。本研修は今年度で3回目となり、2017年2月12日～3月8日にかけて実施され、9名の学生が参加しました。

研修先のワシントン州ロングビュー市は、アメリカの古き良き伝統を守り続ける、自然豊かな治安の良い街です。本研修は英語の授業に加え、ホームステイ体験、現地企業公共施設見学、現地小学校でのボランティア活動などから、日本とアメリカのコミュニティについて学ぶことを主たる目的としています。出発前には、埼玉県和光市役所で事前学習会を実施し、日本の地域コミュニティについての理解を深めました。派遣先のスタッフやホストファミリーの温かいサポートを得て行われた研修は、本年度も参加学生から満足の声が多く聞かれたプログラムとなりました。



学長、スタッフ、ホストファミリーとともに

🇩🇪 ミュンヘン大学 (ドイツ) 🇩🇪

本研修は、本学で第二外国語として学ぶことが出来るドイツ語を、ドイツ現地にて、国際コミュニケーション協会とミュンヘン大学が共同で設置したコースを受講することで学ぶプログラムです。今年度から実施されたこの研修は2017年2月19日～3月20日にかけて実施中で、9名の学生が参加しています。

この研修は、ドイツ語の授業や課外活動、ホームステイなどを通じて、語学力の向上と異文化理解を深めることを目的としています。研修先であるミュンヘンは、ドイツ南部・バイエルンの州都であり、ハイレベルな文化活動、スポーツ、経済活動も活発でありながら、伝統的なバイエルン文化を堪能できる都市として知られており、まさにドイツ語とドイツ文化を学ぶ場として最適であると言えます。平日の午前中はドイツ語の授業、午後にはチューターとの文化プログラムやオペラ・バレエ鑑賞、週末には日帰りの遠足などが予定されている、充実のプログラムです。



ミュンヘン大学

平成28年度国際交流事業の概要と今後の展望について

本学では、夏季休業・春季休業中に海外研修を実施しています。今年度はイギリス・国立スターリング大学、台湾・国立政治大学、フランス・西部カトリック大学、アメリカ・ローワーコロンビアカレッジ、ドイツ・ミュンヘン大学の5か国に学生を派遣しました。例年派遣をしているカナダ・ロイヤルローズ大学での研修は実施されませんでした。既に次年度のプログラムを、特に観光に重点を置いた内容に変更して、研修先大学と準備を進めています。

昨年度のフランスに続き、今年度はドイツ語圏での研修先が増え、本学の国際交流事業はますます充実したものになりました。次年度はイギリス・スターリング大学での長期研修の協定締結を目指すなど、より学生のニーズに応えられるよう努めて参ります。

～平成28年度 海外研修実施報告～

時期	国名・大学名	期間	派遣人数
夏期	イギリス・国立スターリング大学	2016年7月31日～8月30日	14名
	台湾・国立政治大学	2016年7月31日～8月22日	3名
	フランス・西部カトリック大学	2016年8月1日～8月30日	5名
春期	イギリス・国立スターリング大学	2017年2月12日～3月28日	13名(研修中)
	アメリカ・ローワーコロンビアカレッジ	2017年2月12日～3月8日	9名
	ドイツ・ミュンヘン大学	2017年2月19日～3月20日	9名(研修中)

学生会情報

学生会本部 会長 原本 紗李

桜のつぼみも静かにふくらみつつある今日この頃、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、私たち学生会本部は、昨年12月に選挙を終え、学生会会長に原本紗李(人文学科2年)、副会長に齋藤光(生活環境マネジメント学科2年)と福井菜々子(現代文化表現学科1年)がそれぞれ選出されました。各自新たな役職に就き、日々奮闘しております。

先輩方の教えを受け継ぎつつ、学生の皆様がより良い大学生活を送れるよう、また、私たちも成長できるよう日々努力をしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

毎年恒例となっている和食・洋食テーブルマナー講習会を昨年10月・11月にそれぞれ開催し、社会に出てから役立つ本格的なテーブルマナーを有名ホテルで学びました。講師の方が分かりやすく、丁寧に教えてくださったので、美味しいお料理を楽しみながらいただくことが出来ました。ご参加くださった皆様、本当にありがとうございました。来年度のご参加もお待ちしております。



CLUB Now

硬式テニス部

ごきげんよう。硬式テニス部部長の原田真帆です。硬式テニス部は現在、四年生11人、三年生2人、二年生1人、一年生5人で活動をしています。部員は、大学に入ってからテニスを始めた初心者から、経験者まで幅広く所属しています。新座キャンパステニスコートにて、週に2回から3回練習を行っています。部員同士で教え合いながら日々技術の向上を目指し、楽しく活動をしています。さらに部員だけではなく、顧問の先生方も積極的に練習へ参加していただき、一緒にプレーをしながらご指導頂いております。また、関東学生テニス連盟が主催する大会にも出場しております。今年度は11月と12月にダブルスの試合に出場しました。今回の試合経験を活かし、更なる技術の向上を図り、部員全員が今年度より一つでも多く勝ち上がることが来年度の目標です。皆さんも在学中にスポーツを楽しみませんか。学年、経験問わず入部をお待ちしております。



今月18日には卒業式が行われます。この日、多くの先輩方(卒業生)が、跡見学園女子大学から輝かしい未来に向けて羽ばたいていかれます。今まで学ばれたことを活かし、社会でもご活躍されることをお祈りしております。

そして、4月には希望に満ち溢れた新入生を迎えます。昨年11月から、クラブ団体に所属している学生を中心に新入生歓迎オリエンテーションの準備を進めております。オリエンテーション期間には、各団体が舞台発表やピラ配り、活動説明会などを実施する予定です。私たち学生会本部も新入生対象の『学生生活相談会』を開催いたします。新入生の学生生活に関する不安や悩みを解消し、充実した学生生活を送るお手伝いをさせていただきます。新入生と共に学べることを在学学生一同、心から楽しみにしております。

学生会本部は、在学するすべての学生がより良い学生生活を送ることが出来るよう、精進してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



学食を美味しくするプロジェクト!!

生活環境マネジメント学科2年 菊地原 奈美

こんにちは、石渡ゼミです！今年から2年生は「学食ランチプロジェクト」を行っています。このプロジェクトはあるゼミ生の「学食がもっとおいしかったらいいのに…」というひと言がきっかけとなりスタートしました。新座キャンパスに通うおよそ1,000人にアンケートを取って学生のランチ事情を知ることから始まり、夏休み中は栄養面や価格を考慮したレシピの試作を繰り返しました。試行錯誤を重ねたランチメニューはより多くの人に食べてもらうため、自分たちの手で前売り券を販売し、11月下旬から12月上旬にかけて1日50食限定で提供しました。これにより残食による食材の無駄を減らすことができました。

このプロジェクトで改めて協力することの大切さ、PDCAサイクルの回し方を学ぶことができたので、このことを来年以降の活動にも生かしていきたいです。



ゼミ紹介

野島ゼミ(臨床心理学科)

文学部臨床心理学科 教授 野島 一彦

3年生では、春学期は自己理解・他者理解・自己と他者との深くて親密な人間関係の形成を目的とするエンカウンター・グループを行います。毎回の授業ごとにテーマ(私の進路をめぐる過去・現在・未来、友人・仲間、異性・恋愛、結婚、家族、先生、私のキーワード等)を設定し、全員が順番に5分ずつ語ります。秋学期は90分の前半は2〜3人で組んで、〈プレ卒論〉の作成、後半は私が監修している『心理臨床のフロンティア』(創元社)を2章ずつ輪読します。プレ卒論の作成のために、実際に数百人を対象に質問紙調査を実施し、統計的分析をして、論文を完成させ、2月の卒業論文ポスター発表会で発表をします。4年生では、自分で選んだテーマについて、単独で1年間かけて研究を行い〈卒業論文〉を作成します。



がん 鷹ゼミ(マネジメント学科)

マネジメント学部マネジメント学科 准教授 がん 咲子

ゼミのテーマは、「市民と公共マネジメント」です。今年度の3・4年生は、子ども・女性・地域・防災の4つの分野で各自の研究テーマに取り組んでいます。4年生の卒論テーマには、「子どもの貧困問題」「女性が結婚後も働き続ける社会」「安全・安心なまちづくり」「震災犯罪を減らすためには」などがあります。

3年生は、マネジメント学部発表会に毎年出場しています。今年度は、「Instagramで跡見を発信」をテーマに発表し、予選を通過、本選の「跡見マネジメント部門」で「優秀賞」を受賞しました。

2年生は、毎年夏休みに国会と国会図書館の見学を行っています。



研究室訪問

観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一

専門は防災で、最近では災害時の障がい者・高齢者支援、自治体防災マネジメント、防災教育、防災ボランティアなどを実践、研究しています。大災害が発生すれば、現地で支援活動をしします。昨年4月の熊本地震の際には、益城町で災害対策本部、避難所、福祉避難所、仮設住宅支援などをさせていただきました。被災地では被災者の課題やニーズを発見し、自分で動いたり、解決できそうな人や組織につなぐ、を繰り返します。これまでの支援活動やボランティア経験を活かし、このような中間支援的な活動をするようになりました。私の講義スタイルは、現場経験を学生に話し、学生同士がワークショップで課題を議論し、解決策をまとめるというものです。データからは、南関東直下地震の切迫性は強まっています。研究成果を社会実装して防災・減災につなげるのが研究室のミッションです。



鍵屋先生

図書館にて高大連携の授業開催

11月8日(火)図書館LALA2を使用して、鍵屋一先生のプロゼミⅡにて、本学の学生と共に、東京都立千早高等学校の生徒9名(うち5名は男子)を交え、高大連携の授業が開催されました。「ゆるキャラは地域活性化に必要なか」のテーマで4グループに分かれ、高校生と大学生と一緒に議論し、結論とその理由をまとめました。最後は千早高校の生徒が素晴らしいプレゼンをしてくれました。



授業風景

「企業様との交流についてお知らせします」～就職部 就職課～

平成28年度就職懇談会の総括

今年度「就職懇談会」を11月15日(火)の午後、文京キャンパスで開催いたしました。採用スケジュールの度重なる変更で選考開始時期が2か月の前倒しとなったことにより、広報活動解禁後の企業研究の時間が短くなる事に起因するミスマッチを防ごうと、早い時期から学生との交流ができるこの「就職懇談会」へは本学学生採用に熱心な多くの企業様が集まってくださいました。

プロッサムホールを会場とした第一部では、学長のご挨拶、副学長による大学の現況説明に続き、就職部長からは本学の就職の現状と就職支援プログラムの説明をいたしました。

また昨年度に続き、本学が力を入れている文京区との地域連携事業の中から「健康まちあるき」を題材にした取組みについて、教員指導のもとゼミ生がその研究成果を発表し、企業様の関心を惹くとともに発表に対する高い評価を得るところとなりました。

続く茗溪会館での第二部では、理事長以下学園の役員のご出席も賜り、企業様と学園関係者との懇談を通じて、学生採用やインターンシップへの協力に対する感謝の気持ちをお伝えすることができました。

学生達にも企業様とお話しする機会を提供したことで、これから就職活動を迎える際の心構えや今抱えている不安への対処法など、今後のキャリアを考えるについての多くの気づきと学びを得る大変良い機会となったようです。

就職部就職課では、この「就職懇談会」を通じた企業様との交流を、より長く太いものに出来る様努めて参りたいと思います。学園関係者はじめ皆様方の一層のご指導・ご支援の程、宜しく願いいたします。



「ATOMIキャリアフォーラム(業種・業界研究会)」開催!!

3月の声を聞き、いよいよ就職活動も本格的に動き出しました。

この時期、学生達は自分たちの就職活動の軸を定めるべく、「働き方」や「やりがい」等、自分のキャリアをどのように考えて行くのかを一生懸命模索しつつ、業界や企業研究にも時間を費やしています。

私たちは、多くの企業様に本学までお越しいただき、学生達に直接的に語りかけていただくことで、正確にかつ効率よく企業研究を進める機会にしてもらいたいとの思いから、今年度は2月9日(木)から3月24日(金)にかけて、「ATOMIキャリアフォーラム」と銘打った業種・業界研究会を開催しています。この期間は全日程100社超の企業様にご参加くださる予定になっています。

本学では、ご参加くださる企業様に本学の卒業生が在籍していれば、可能な限りお連れ戴きたいとお願いしています。これは、先輩との対話が学生達の不安を取り除く最良の手立てとなるばかりか、本学と企業様の関係構築にも大きな役割を果たすものと考えているからです。またこのフォーラムを通じて、本学と卒業生との結びつきが強くなる事も期待されます。



さらに、本フォーラムは原則3年生を対象に開催するものではありませんが、希望する者にはオープンにしていることもあり、例年、新座キャンパスからも意識の高い下級生の参加があります。キャリアデザインの良きサポートシステムとして機能するよう、今後とも内容の充実に努めていこうと考えています。

平成28年度

各種研究助成報告

平成28年度 外国出張助成 採択状況

所属	氏名	職位	目的	出張先	出張期間
文学部	神山 伸弘	教授	研究	ドイツ	H28.8.28～9.12(16日間)
観光コミュニティ学部	坪原 紳二	准教授	学会	カナダ	H28.9.11～9.17(7日間)

平成28年度 特別研究助成費

単位：円

所属	氏名	職位	研究課題	採択額
文学部	岩本 憲司	教授	災異説の構造	450,000
文学部	要 真理子	准教授	英国児童美術教育の日本での受容	446,000
文学部	宮崎 圭子	教授	メールカウンセリングの効果検討	1,100,000
マネジメント学部	宮崎 正浩	教授	企業のESGが長期的価値創造に与える影響に関する研究	916,000
観光コミュニティ学部	鍵屋 一	教授	障害福祉施設の事業継続計画(BCP)研究	700,000

平成28年度 学術出版助成 採択状況

単位：円

所属	申請者	職位	出版物タイトル	助成費
文学部	寺本 敬子	助教	パリ万国博覧会とジャポニスム	1,000,000
マネジメント学部	宮崎 正浩	教授	持続可能性経営～企業のESGと業績との関係を考える～	1,000,000
観光コミュニティ学部	小川 功	教授	非日常の観光社会学	1,000,000

平成28年度 科学研究費助成事業

単位：円

所属	氏名	職位	研究種目	研究課題名	H28直接経費
文学部	寺本 敬子	助教	若手研究(B)	近現代にパリ万国博が果たした役割についての実証的研究：万国博組織委員会を中心に	700,000
文学部	石田 信一	教授	基盤研究(B)	バルカン諸国の歴史教育から見た紛争と和解の研究	2,400,000
文学部	要 真理子	准教授	基盤研究(C)	英国地方都市における前衛美術運動ーリーズ・アーツ・クラブの軌跡	1,400,000
文学部	酒井 佳永	准教授	基盤研究(C)	気分障害患者の家族を対象としたテイラーメイド型支援プログラムの開発に関する研究	研究期間のみ延長
文学部	山口 豊一	教授	基盤研究(C)	学校コミュニティでの心理職活用を促進する学校マネジメントシステムの開発	800,000
マネジメント学部	鷹 咲子	准教授	基盤研究(C)	大規模災害で被災した子どもの貧困防止策ー給付の在り方を中心として	900,000
観光コミュニティ学部	老川 慶喜	教授	基盤研究(C)	川越商業会議所の設立と展開に関する総合的研究	800,000
観光コミュニティ学部	佐野 美智子	教授	基盤研究(C)	これからの消費社会に適合する消費者心理指標の構築	2,000,000
観光コミュニティ学部	霧 理恵子	教授	基盤研究(C)	原発事故後を生きる有機農業者の生活再建と地域コミュニティ再生の 에스ノグラフィ	1,200,000

授業の「ベストプラクティス」をめざして

ー全学共通科目運営センター主催 FD研修会 報告ー

全学共通科目運営センター長 佐藤 富雄

「授業のベストプラクティスについて」というテーマのもと、10月26日、新座キャンパス図書館視聴覚ホールにて平成28年度全学共通科目運営センターFD研修会を実施しました。「授業改善」を共通の課題とし、昨年度の「授業評価」において学生から高い評価を得た全学共通科目担当の先生方に授業に対する基本的な考え方・姿勢、授業での取り組み・工夫などを紹介していただきました。報告者は各学部2名、全体6名。文学部：伊藤稯先生(MOS基礎演習・プロゼミⅠ)・山崎妙先生(英語Ⅱ・異文化理解)。マネジメント学部：インカワカズ先生(総合科目)・禿あや美先生(プロゼミⅡ)。観光コミュニティ学部：塩月亮子先生(総合科目)・南里隆宏先生(ボランティア実践A)。

担当科目は、プロゼミなど1年生向けの導入科目から総合的な視点を必要とする3・4年生向けの総合科目、実習・演習中心の少人数科目から大教室での講義科目、その他、外国語科目、情報処理科目など、多岐にわたっていました。取り組みや工夫のすべてを紹介することはできませんが、「驚きと参加意識」「アクティブ・ラーニング」「双方向性」「生徒を学生にする」「意味のある厳しさ」「目標・獲得スキルの明確化」「コミュニケーション力向上の工夫」「知る・考える・実践する」など、授業での取り組みや工夫の前提となっている授業に対する基本的な考え方や姿勢を表したキーワードは参加教員の多くにとって「授業改善」の指針となったはずで。

平成28年度 学内講演会等 開催報告

全学共通科目運営センター

- 平成28年度全学共通科目運営センター主催 FD研修会
 日時：平成28年10月26日(水) 13:00～14:30
 場所：新座キャンパス 図書館視聴覚ホール
 テーマ：授業のベストプラクティスについて
 司会：マネジメント学部 佐藤敦 教授
 発表：1. 文学部発表
 伊藤穰 准教授：MOS演習・プロゼミなどの工夫
 山崎妙 准教授：異文化理解・英語などの工夫

2. マネジメント学部発表
 イシカワカズ 教授：総合科目などの工夫
 禿あや美 准教授：プロゼミなどの工夫
 3. 観光コミュニティ学部発表
 塩月亮子 教授：総合科目などの工夫
 南里隆宏 准教授：ボランティア実践Aなどの工夫
 4. 質疑応答

参加者数：41名

文学部

- 文学部FDワークショップ
 日時：平成28年6月22日(水) 13:00～14:30
 場所：新座キャンパス2282教室
 テーマ：「文学部」の将来を考える
 ー今の女子学生にとり魅力的な教育内容にする
 ためにー

- 発表者：神山伸弘教授(人文学科)
 文学部を選んだ「わけ」
 笹島雅彦教授(人文学科)
 消費者である学生の視点から一改革への小さな一歩
 池上貞子教授(コミュニケーション文化学科)
 人まえて話すことの自信
 ーコミュニケーション文化学科の実践と理論

大学院人文科学研究科

- 日本文化専攻主催 異文化交流フォーラム
 ◆第19回◆
 日時：平成28年12月3日(土) 16:00～18:30
 場所：文京キャンパス M2308教室

- テーマ：「1920年代の消費文化と女性：
 だれがモダンガールだったか？」
 講師：佐藤バーバラ氏(成蹊大学文学部元教授)
 参加者数：日本文化担当教員、大学院生、修了生、学部生等
 15名

マネジメント学部

- マネジメント学部主催 第1回FDワークショップ
 日時：平成28年6月22日(水) 13:00～14:30
 場所：新座キャンパス1111教室
 テーマ：効果的なゼミの運営方策

- 発表者：宮崎正浩教授(生活環境マネジメント学科)
 高橋聖子准教授(マネジメント学科)
 山下奨講師(マネジメント学科)
 禿あや美准教授(マネジメント学科)

- マネジメント学部主催 第2回FDワークショップ
 日時：平成28年11月9日(水) 13:00～14:30
 場所：新座キャンパス3155教室
 テーマ：効果的なゼミの運営方策

- 発表者：山田満教授(マネジメント学科)
 イシカワカズ教授(マネジメント学科)
 許伸江准教授(マネジメント学科)
 高橋聖子准教授(マネジメント学科)

- マネジメント学部主催 キャリアデザイン講演会
 日時：①平成28年11月22日(火) 16:30～18:10
 ②平成28年11月25日(金) 16:30～18:10
 場所：①②新座キャンパス 花蹊メモリアルホール

- 講師：①②川邊 彌生氏(合同会社オモテナシズム 代表社員・MBA
 (経営管理士)・認定プロフェッショナルビジネスコーチ)
 ①②木村 奈月氏(株式会社スタートトゥデイ・人自本部
 人自部ディレクター)
 テーマ：「自分らしい素敵な生き方を送るために」
 参加者：①122名 ②138名

観光コミュニティ学部

- 観光コミュニティ学部 FD講演会
 日時：平成28年7月13日(水) 13:00～14:30
 場所：新座キャンパス 図書館2階視聴覚ホール

- テーマ：観光コミュニティ学部の入試改革と将来のあり方
 に向けて
 発表者：小畑 力人先生(追手門学院大学社会学部教授)

その他講演会

- ①平成28年度 教職員のためのカウンセリング研修会
 日時：平成28年7月6日(水) 14:40～16:10
 場所：新座キャンパス 図書館視聴覚ホール
 (文京キャンパスM2308へ中継)
 テーマ：「多様な学生への支援」
 ー障害者差別解消法と合理的配慮ー
 講師：岩田淳子先生(成蹊大学文学部教授/臨床心理士)
 参加者：80名

- ②セクシュアル・ハラスメント防止対策委員会主催講演会
 日時：平成28年10月26日(水) 14:40～16:10
 場所：新座キャンパス 図書館視聴覚ホール
 文京キャンパス M2308
 テーマ：「セクシュアルハラスメントを理解するために」
 講師：細谷 実先生(関東学院大学経済学部 教授)

平成28年度心理教育相談所関連事業

① 一般向け講習会

【新座キャンパス】

- 7/14(木) 「「怒り」のコントロール ―アンガーマネージメント― 講師：宮崎圭子
- 7/21(木) 「被害者支援とは 一犯罪被害者・災害被災者のこころを理解し、寄り添ってかかわるための基礎― 講師：伊澤成男
- 7/30(土) 「不登校問題を考える」 講師：山口豊一
- 9/8(木) 「介護・看病する側、される側の心理を考える」 講師：阿部洋子

【ATOMIさくらルーム】

- 2/2(木) 「被害者支援とは 一犯罪被害者・災害被災者のこころを理解し、寄り添ってかかわるための基礎― 講師：伊澤成男
- 2/9(木) 「「怒り」のコントロール ―アンガーマネージメント― 講師：宮崎圭子
- 2/16(木) 「介護・看病する側、される側の心理を考える」 講師：阿部洋子
- 2/25(土) 「不登校問題を考える」 講師：山口豊一

② 不登校を考える親の会

新座キャンパス＝第1・第3金曜日 10:00～12:00
 文京分室ATOMIさくらルーム＝第2・第4木曜日
 13:00～15:00 担当：野島一彦

③ ATOMIさくらルーム シニアカフェ

7/2(土)、12/3(土)、2回開催 担当：宮岡佳子
 学生ボランティアと一緒にお茶を飲みながら、おしゃべりや簡単なワークを楽しむ会です。65歳以上の方対象。昨年度より、文京区高齢福祉課との協働事業「シニアプラザ」の一環として開催されています。また、今年度は目白台交流館を拠点として活動している高齢者クラブ(目白台クラブ・ゆたか会・栄心クラブ)への加入促進強化事業としての実施となりました。

④ ATOMIさくらルーム 子育てセミナー

11/12(土)、1回開催 担当：松崎くみ子
 今年度は、文京総合福祉センター(リアン文京)にて行われた「福祉まつり」にて子育て関連ワークショップにおいて「子育てQ&Aコーナー」を開催しました。
 乳幼児の子育て中の保護者の方を対象とした、子育ての素朴な「ハテナ?」「どうする?」について、さくらルーム相談員と一緒に対応策を考えるものとなります。

図書館トピックス

図書館から ふたつのクリスマスプレゼント

図書館ボランティアは、例年新座文京両キャンパスでクリスマスイベントを実施しています。今年度もクリスマスツリーを飾りイベントを実施しました。

今年度は初めての試みとして、「クリスマス選書会」を行いました。書店のご協力を得て、学生が読みたくなるような本約180点をツリーの周りに飾り、学生に選んでもらい図書館の蔵書にする、という企画です。

12月20日から23日まで行われたこのイベントは好評で、クリスマスプレゼントとなりました。

もうひとつのクリスマスプレゼント。それはブックポストboo pos(ブーポス)をグリーンホールに設置いたしました。

これまで新座2号館、3、4号館に設置して好評であったブックポストを、グリーンホールに、という学生要望に応え、実現しました。2つめのクリスマスプレゼントです。



⑤ ATOMIさくらルーム おしゃべりたいむ

毎月2～3回 15:15～16:00開催(担当者1名)
 担当：松崎くみ子、酒井佳永、宮岡佳子
 産後のお母さんのこころの健康支援として、平成28年6月より八千代助産院おとわバースにて「おしゃべりたいむ」を開催しています。
 日頃感じていることや、困っていることなど、自由にお話をして、ゆったりとした時間を過ごしてもらえようなものとなります。

保護者説明会・後援会大学幹事会報告

今年度の「保護者説明会」は8月27日(土)新潟・高崎会場、9月3日(土)仙台会場、10月15日(土)文京キャンパスにて開催し、4会場あわせて約350名の保護者の方にお越しいただきました。

文京キャンパスでは本学の教育や進路支援の状況を学長・副学長・学部長をはじめ学部学科、各部局の教職員より説明をいたしました。全体説明会終了後に「各学科内容・履修関係」「学生生活(奨学金・クラブ活動等)」「国際交流」「就職・進路」「就職内定者と語ろう」の各ブースで個別相談を行いました。特に「就職・進路」「内定者と語ろう」のブースは盛況で、就職や進路に対する保護者の方の関心の高さがうかがわれました。次年度も継続して保護者説明会を開催する予定ですので、また多くの方にお越しいただければと思います。

11月26日(土)に文京キャンパスで開催された「後援会大学幹事会」には、後援会幹事40名が出席されました。大学からは学長、両副学長、各学部長、学務部長、入試部長、就職部長、全学共通科目運営センター長、図書館長、事務局長が出席し、大学の現状や取り組みの報告をいたしました。質疑応答の際には出席された大学幹事の皆様より真摯かつ貴重なご意見をいただき、今後の大学運営においてとても有意義な会となりましたことをご報告申し上げます。

平成28年度文の京ゆかりの文化人顕彰事業 「朗読コンテスト」

平成24年度から始まった文の京ゆかりの文化人顕彰事業「朗読コンテスト」は今回で5回目を迎えました。文京区主催、本学主管、録音審査をNHK放送研修センター日本語センターにお願いをしています。本コンテストは文京区と連携をして朗読者に発表の場を提供するとともに、文化活動の一層の促進として、若い世代の朗読への関心を醸成することを目的とするものです。

今回の作家は生誕120年を迎えた文京ゆかりの宮沢賢治。予選課題作として「銀河鉄道の夜」、「注文の多い料理店」、「どんぐりと山猫」、「なめとこ山の熊」、「雪渡り」「よだかの星」の6作品を選定しました。

録音審査応募期間は8月22日(月)から8月31日(水)でしたが、締切日を待たずに予定数に達しました。北は北海道から南は沖縄まで総数292名(一般153名、青少年139名)の応募がありました。宮沢賢治の作品が老若男女を問わず幅広い世代に支持され、親しまれていることを改めて実感しました。本選の観覧者も同時募集を行い、300名の募集数に対して345名の応募がありました。

10月30日(日)に本学プロッサムホールにて本選を行いました。録音審査を経た16名(一般の部10名、青少年の部6名)が情感豊かに素晴らしい朗読を披露してくれました。

審査は、広瀬修子氏(元跡見学園女子大学教授、元NHKアナウンサー)、伊藤文樹氏(NHK放送研修センター日本語センター専門委員)、森進一氏(文京区教育委員会教育指導課統括指導主事)のお三方にお願いしました。

今回は2つの特別企画も行いました。1つ目は、初めての試みとして、あなたの一票で決まる「がんばったで賞」を設けました。観覧者のみなさんに、応援したいと思う朗読、感動した朗読、良いなと思った朗読に投票していただくものです。観覧者の関心は高く、ほとんどの方が投票に参加してくださいました。さらに、図書館企画として宮沢賢治の自費出版の貴重本や関連する資料の展示を行いました。これも来場者から好評をいただきました。

次年度も本コンテストの開催を予定しています。多くの人に朗読の楽しさ、豊かさを身近に感じていただければ嬉しい限りです。



「小原乃梨子さんの講演会」を企画して!

文学部コミュニケーション文化学科教授 田中 浩史

2016年11月27日(日)に跡見学園女子大学文京キャンパスのプロッサムホールで、本学園の卒業生である声優の小原乃梨子さんをお迎えして、講演会「声に恋して〜洋画とアニメと私自身と〜」を開催しました。このイベントは、本学でコミュニケーションや文化を学ぶ学生たちが、学園の先輩であり現役で働く女性でもある小原さんにぜひお話を伺いたいという思いを抱き、春先から何度も小原さんに直接お願いをしてようやく実現しました。日本の声優界の草分け的存在である小原乃梨子さんのご講演とあって、当日は遠方からも大勢の人たちが駆け付けてくださり、小原さんの声優としての愉しみや苦労話に熱心に聞き入っていました。今回は運営自体も学生たちが行いましたが、質問コーナーでは、学生たちも知らないテレビ草創期の声優界の動きや思い出に残るアニメについての質問が飛び出すなど、終始なごやかな雰囲気が進みました。

小原さんは本学園卒業後、俳優・声優の世界に飛び込み、海外映画の有名女優(ブリジット・バルドー、カトリーヌ・ドヌーブなど)の吹き替えや、国民の人気キャラクター(ドラえもん、のび太、未来少年コナンのコナン、アルプスの少女ハイジの「ペーター」など)の声優をつとめていますので、会場には長年のファンも多くお越しください、アンケートには「懐かしいお声が聞いて涙が出そうに感激しました」とか「小原さんが多くの有名作品で声の大役を演じてこられた理由がわかった気がしました」などの感想が多く寄せられました。また今回の講演では、小原さんが宮沢賢治作の「よだかの星」を朗読して下さいましたが、その声の迫力と描写力の凄さに会場内は静まり返り、主人公「よだか」のつらい人生が身に迫って涙を流す人もいました。事前の打合せで講演会の全体構成を「講演+朗読」という形にしたため、「私たちの想いや意図が来場者に伝わったようで開催して本当によかった」とスタッフ全員で喜び合いました。



本学では来年度より、文学部の後期専門科目の中に「声優」に関する科目を開講します。以前より、コミュニケーション文化学科ではコミュニケーションスキルやポピュラーカルチャーなどを学ぶ科目を設けてきましたが、来年度以降は、実習科目などを通してより専門的な指導も強化していく計画です。今回の講演会などを契機にして、学生たちの中に人生の選択肢の一つとして声優や俳優などの声を生業としたいと夢見る学生たちが多く現れることを期待しています。ご来場くださった皆様、誠にありがとうございました。

施設紹介

中学生 マルチメディアラボへ

10月28日、田無第四中学校2年生(12名)の大学見学会が実施されました。中学とは異なる大学の教室見学や実習を体験してもらうために、情報メディアセンターではマルチメディアラボでオリジナルタンブラー作り挑戦してもらいました。

中学生たちはコンピュータを使って自分たちの写真を取り込み、イラストの貼付や好きなフォントで名前を入力するなど、とても熱心に取り組んでいました。そして出来上がったタンブラーを手に、笑顔で次の見学場所へ向かっていきました。



《ホームページリニューアル》

デザインが一新しました!

昨年12月にホームページがリニューアルされ、スマートフォンでも見やすいように、表示方法が変更されました。

また、イベント報告など見やすくなるようなデザインになり、更に受験生向けに受験生応援サイトも立ち上げました。

<http://www.atomi.ac.jp/univ/>

今後、ホームページにて、
最新の情報が更新されます。
どうぞ、ご覧下さい。



平成29年度 花蹊記念資料館展示スケジュール

期 間	展覧会名・展示室 1	展覧会名・展示室 2
2017		
4月 1日(土)～ 5月 28日(日)	「跡見花蹊 画・書の心展」－ 教育者・芸術家としての歩み －	
6月 19日(月)～ 7月 27日(木)	「近現代絵画収蔵展」	
9月 20日(水)～ 11月 6日(月)	「花蹊・李子・玉枝秋の名品展」	
11月 27日(月)～ 12月 22日(金)	「跡見流書の源流展」	「第11回 跡見OG書道展」
2018		
1月 24日(水)～ 2月 5日(月)	博物館実習生模擬展示	
3月 12日(月)～ 3月 31日(土)	「跡見花蹊春の名品展」	「跡見純弘新コレクション展」

※展示期間、展示内容は変更することがあります。

新年度オリエンテーション予定

●学部 新1年生対象

4月1日(土)	一人暮らしのガイダンス
4月2日(日)	学生寮オリエンテーション (入寮者のみ対象)
3日(月)	入学式・新入生説明会 (午前:文学部、午後:マネジメント学部・観光コミュニティ学部) ＜マネジメント学部のみ＞ 学部ガイダンス ＜観光コミュニティ学部のみ＞ 学部・学科ガイダンス ＜マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ グループミーティング
4日(火)	＜マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ 健康診断 ＜文学部のみ＞ 進路ガイダンス・学生生活ガイダンス 履修ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング 資格課程ガイダンス
5日(水)	＜文学部のみ＞ 健康診断 ＜マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ 進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス グループミーティング ＜文学部・マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ 資格課程ガイダンス・個別面談

●学部 新2年生対象

4月4日(火)	＜文学部のみ＞ 進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス 学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談・健康診断
5日(水)	＜マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ 進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス グループミーティング・個別面談・健康診断 ＜観光コミュニティ学部のみ＞ 学科ガイダンス (または学部プログラム)

●学部 新3年生対象

3月30日(木)	＜文学部のみ＞ 健康診断・進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス 学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談
31日(金)	＜マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ 健康診断・進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス グループミーティング・個別面談 ＜観光コミュニティ学部のみ＞ 学部プログラム (または学科ガイダンス)

●学部 新4年生対象

3月30日(木)	＜文学部のみ＞ キャリアセミナー・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス 学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談・健康診断
31日(金)	＜マネジメント学部のみ＞ キャリアセミナー・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス グループミーティング・個別面談・健康診断

●大学院生対象

3月31日(金)	＜マネジメント研究科のみ (文京キャンパス)＞ 健康診断・履修ガイダンス (2年生)・専攻ガイダンス (2年生)
4月3日(月)	＜両研究科新1年生のみ (新座キャンパス)＞ 入学式・専攻説明会 (午前:人文科学研究科、午後: マネジメント研究科)
4日(火)	＜人文科学研究科のみ (新座キャンパス)＞ 健康診断・履修ガイダンス (2年生)・専攻ガイダンス (2年生)

◆春の行事予定◆

3月	18日(土)	第49回学部卒業式・第11回大学院修了式
	19日(日)	謝恩会
	25日(土)	桜まつり (一般公開)
4月	3日(月)	第53回入学式
	6日(木)	春学期通常授業開始

●履修申請●

●Web履修登録申請期間

- 1次 <2・3年生>4月6日(木)、7日(金)
<1・4年生>4月8日(土)、10日(月)
2次 <全学年>4月13日(木)、14日(金)

●履修登録状況(抽選結果)発表

4月13日(木)、18日(火)

●履修登録訂正手続期間 4月18日(火)、19日(水)

桜まつり
オープンキャンパスのご案内

3月25日(土) 新座キャンパスにて開催

桜まつり 開催時間 10:30～14:30	予約 不要	オープンキャンパス 開催時間 10:00～15:00
-----------------------------	----------	----------------------------------

桜まつりは毎年行われており、46種198本もの桜*をお楽しみいただけます。学生団体による模擬店や地元銘菓・野菜等の販売が行われる予定です。図書館や資料館の見学もできます。また、3月1日(水)～5月15日(月)の期間は、桜鑑賞のために構内を一般開放しております。

受験生向けのオープンキャンパスでは、学食体験や体験授業など楽しい企画をたくさん用意しております。

どちらも予約不要ですので、お気軽にお越しください。

皆さまのご来校を心よりお待ちしております。

※桜の種類により開花時期が異なります。

●編集後記●

秋から冬にかけて大学の活動をご紹介しました。様々な活動や外部との交流の様子がうかがえます。今は、一年間の活動を振り返りつつ、春の訪れを待つ季節となりました。「年度末から新年度へ」一気に春のあし音が聞こえてきます。